

6年1組 1学期を振り返って

令和6年 6月28日(金)

6年1組 担任 小川 誠

1 学級重点目標について

- 前向きに明るく希望をもって生活できるように、子ども主体の活動を取り入れたり、多くの関わる人とのつながりや友達を思いやることの大切さについて考える機会を増やしたりしている。
- 運動することの楽しさを味わうことができるように、集団行動の機会を増やしたり、遊びや活動に工夫を入れたりしている。子ども主体の朝の長縄エイトマンの活動も始動した。
- 基礎学力を身に付けるために計算技能の定着を目指した練習問題を繰り返したり、学ぶ楽しさを味わうために要点に絞った授業をしたりすることで、段階的に取り組み方に指導を繰り返した。
- 子どものよさや出来事などを担任と保護者とが連絡を取りながら育てる機会を増やしたい。

2 豊かな心と健やかな体について

- 道徳科の授業について、自分の考えに根拠をもち、他者との考えを比較する学習を進めた。
- 学校の「リーダーとしての意識」を高めるように、繰り返し指導をしている。
- 子ども理解に努め、子どもの状況を把握しながら、子どものよさを発揮する指導をしている。
- 一つひとつの生活習慣の取り組みについて、保護者との連携を図りながら指導をしている。
- 学習内容や学習方法を工夫しながら、まずはやってみること目指すように指導をしている。
- 学校での落ち着いた過ごし方や登下校や休日での地域における過ごし方への指導をしている。

3 確かな学力と個性の伸長について

- めあて・まとめを行い、1時間の授業で何を学んだか振り返ることができるようにしている。
- 学校図書館の利用や国語辞典の活用を進め、読書・音読の習慣化を図るようにしている。
- 毎日の家庭学習への言葉掛けを繰り返したり、学習内容の深まりを目指したりしている。

4 信頼される学校について

- 夏季休業中・2学期以降の教育相談を設定し、全家庭との教育相談を実施する。
- 学校での指導と保護者の言葉とが同じにできるように情報交換をしていく。
- PTAや地域行事等への参加をすすめ、学校・PTA・地域での存在に気付かせていく。

5 担任から

- 最高学年としての意識をもつこと
- 最高学年としての言葉や行動に気をつけること
- 自分で気付き、考え、それを行動にうつすこと
- 学ぶ楽しみやできた喜び、学ぶことに意欲をもたせること
- 自分の生活を自分で刻むことができるようにすること
- 学校で学んだことを家庭や地域で生かすこと